

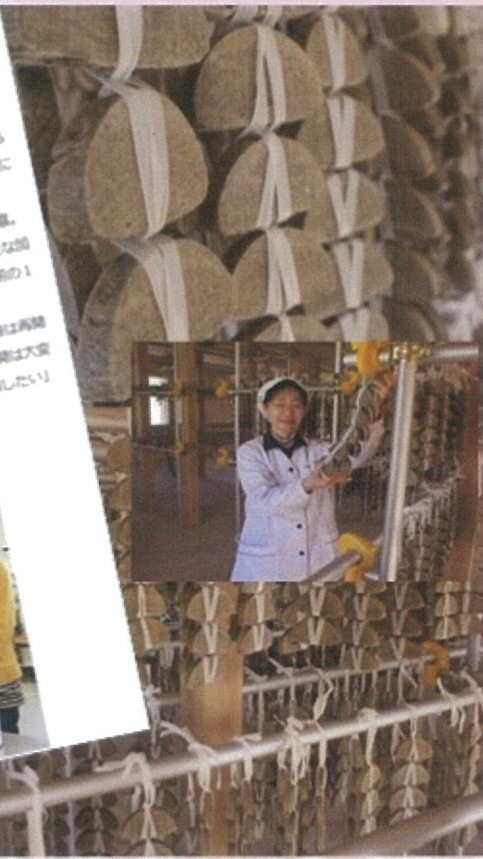
4月15日(土)
初出店!!

ふるさとのおふくろフーズ(葛尾村)

震災後休業し今年2月に再開しました。当社の「凍みもち」を復活させふるさとの味、おふくろの味を皆さんに感じていただきたいと思ひます。生もちを含めた全ての商品は添加物を使用しないので安全安心

凍み餅加工場完成祝う 葛尾の「おふくろフーズ」
葛尾村で再開を目指していた、凍(し)み餅を加工・販売する「ふるさとのおふくろフーズ」の加工場が村内野田川に完成し、13日に安全新築竣工式が行われた。15日から凍み餅作りを始める。東日本大震災以降、村内で食品加工業者が再開するのは初めて。関係者は特産品の加工再開が復興の一助になると期待を寄せた。
おふくろフーズは地域の伝統食である凍み餅を世に伝えようと、平成2年に創業の生餅も入って始めた。震災前は村の特産品として誇りが持て親しまれたが、東京電力福島第一原発事故による避難で生産中止を余儀なくされた。
代表を務めていた松本富子(ひさこ)さん(80)の思いに家族が応える形で再開を決め、一部を除いて避難指示が解除された昨年6月に以前の加工場を解体し、今年10日に新たな加工場が完成した。松本さんをはじめ関係4人が従業員として勤務する。生産規模は震災前の1割程度で、出荷は4月ごろという。
安全新築祭では松本さんや葛尾村長らが神輿にまで乗せられた。松本さんは「一時は再開に迷いがあつたが、やっと古里の味を未来に伝えられる」と喜んだ。葛尾村長は「再開は大変だし、食装を再開する予定のせせらぎで提供するほか、ふるさと納税でも活用したい」と協力を約束した。

(2017/02/14 09:33 カテゴリー: 主要)



- 凍みもち 6枚入 860円
- 凍みもち 12枚入 1,620円
- 生もち 3種 400円
- 豆菓子 350円
- 葛尾のきな粉 250円
- 白玉粉 350円
- ドリンクきな粉 350円
- だんご粉 300円